

# 男鹿半島 荒ぶる神々の里 コース

八郎潟漁撈  
用具収蔵庫

ツバキ自生  
北限地帯

赤神神社  
五社堂

八望台

【目潟火山群眺望】

真山神社  
男鹿真山伝承館  
なまはげ館



## 八郎潟漁撈用具収蔵庫 [国重要有形民俗文化財]

秋田自動車道昭和男鹿半島ICにほど近い元木山公園内にあります。八郎潟はボラ、ワカサギ、シジミ貝などが豊富で、古くから漁業が盛んに行われていました。かつてうたせ舟を浮かべて使った漁網類、採貝用具類や潟舟などが展示されています。また、隣接地に曲家民家を移築した潟上市昭和歴史民俗資料館があります。



## ツバキ自生北限地帯 [国天然記念物]

ツバキ科の椿や茶、山茶花などはもともと東南アジアに生育する植物で、日本は分布の北限にあたります。椿漁港に面した能登山とその周辺にヤブツバキが自生しており、北限の自生地帯として青森県夏泊半島とともに国の天然記念物に指定されています。冬の厳しさを物語る低い木に、4月には多くの花をつけて見る人を楽しませてくれます。



## 赤神神社五社堂 [国重要文化財]

ナマハゲが築いたという伝説が残る999段の石段を登ったところに、5棟の社殿が建ち並んでいます。神社は鎌倉時代の創建とも伝えられていますが、現在の社殿は、秋田藩主の命によって1710年ころに再建されたものと考えられています。細部の意匠にも宮大工の技術の高さがうかがわれる建築です。



## 目潟火山群（マール）

目潟火山群は3つのマール(火山の爆発でできたすり鉢状の湖沼)が集まってできた単成火山群で、世界的に見ても貴重なものです。八望台からは一ノ目潟、二ノ目潟を望むことができます。このほか、生鼻崎の海食崖や安田海岸など男鹿半島は貴重な地質鉱物の宝庫です。



## 真山神社

景行天皇の時代に創建されたと伝えられる古社で、毎年2月に「なまはげ柴灯まつり」が行われることでも有名です。境内や神社周辺では、県指定文化財の薬師如来坐像や櫃、真山の万体仏を見ることができます。また、登録有形文化財でもある男鹿真山伝承館には、ナマハゲなどの資料が展示されています。